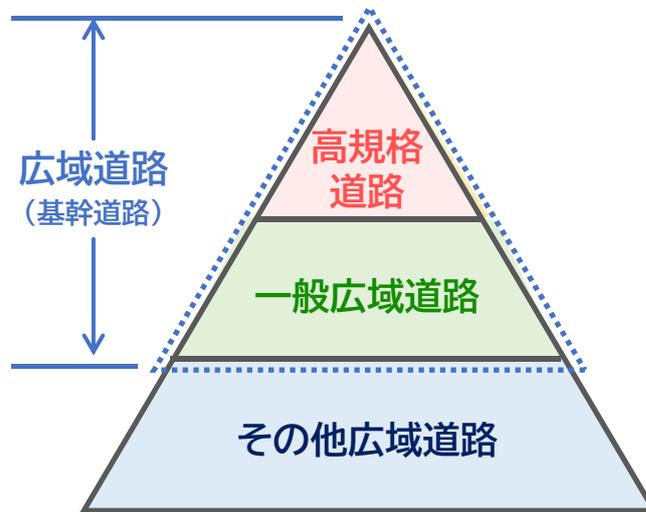


第3部

広域道路交通の基本計画（計画）

第1章 広域道路ネットワーク計画

1-1 広域道路ネットワークの階層と要件



広域道路ネットワークの階層

高規格道路

- 高速道路と一体となって機能する、もしくはこれらを補完して機能する広域的な道路ネットワークを構成する道路。
- 地域の実情や将来像(20年後)に照らした事業の重要性・緊急性や、地域の活性化や大都市圏の機能向上等の施策との関連性が高く、十分な効果が期待できる道路。
- 求められるサービス速度が概ね60km/h以上の道路。
(交差点の立体化や沿道の土地利用状況等を踏まえた沿道アクセスコントロールを図る。)

一般広域道路

- 広域道路(基幹道路)のうち、高規格道路以外の道路で、求められるサービス速度が概ね40km/h以上の道路。
(部分的に改良等を行い、求められるサービス速度の確保等を図る。)

その他広域道路

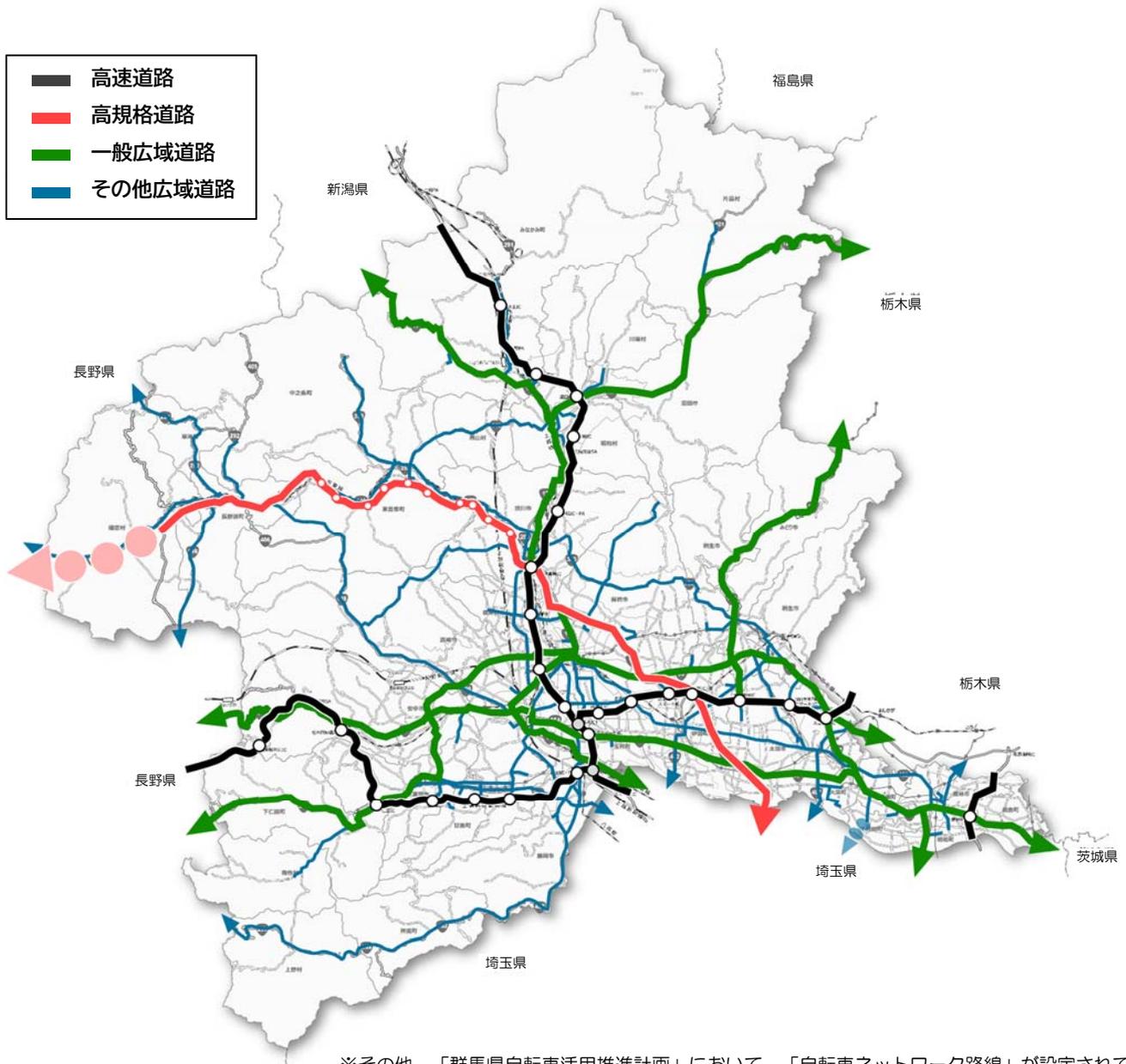
- 広域道路(基幹道路)を補完し、高速道路ICや主要な交通拠点へアクセスする道路や、地域連携を促進する広域的な主要幹線道路。

1-2 広域道路ネットワーク計画図

広域道路ネットワーク路線の選定要件

将来像の実現に向け、施策を推進するうえで関連する広域道路ネットワーク路線を以下の要件から選定。

1. 災害時にも迅速な救命・救助や支援物資輸送、経済活動の継続性を確保するため、防災・物流拠点を集積エリア内外の主要拠点を結ぶ道路ネットワーク（レジリエンスネットワーク）を構成する道路。
2. 高速道路と一体となって機能する、もしくはこれらを補完して機能する広域的な道路ネットワークを構成する道路（求められるサービス速度が概ね40km/h以上の道路で、沿道アクセスコントロールや道路改良等を行い、求められるサービス速度の確保を図る）。
3. 将来にわたって誰もが生活に必要なサービスを持続的に享受できるよう、市町村間で都市機能を相互に利用・補完するために、広域生活圏の中心となる隣接市町村間や、医療・福祉・商業等の都市機能の集約を促す「都市機能誘導区域^{*}」間をつなぐ幹線道路ネットワークを構成する道路。
4. 公共交通における幹線ネットワークのうち、観光拠点をつなぐバス路線を構成する道路。



広域道路ネットワークの構成路線と位置付け

位置付け	路線	区間	選定要件				施策体系				
			強靱な道路ネットワーク	災害時にも機能する	広域的な道路ネットワーク	高速道路と一体となって機能・補完する	公共交通幹線ネットワークのうち観光拠点をつなぐバス路線	政策1 施策1	政策2 施策1	政策2 施策2	政策3 施策1
高速道路	1	東北自動車道	全線	●	●		●	●	●		
	2	北関東自動車道	全線	●	●		●	●	●		
	3	関越自動車道	全線	●	●		●	●	●		
	4	上信越自動車道	全線	●	●		●	●	●		
高速 道路 区	5	国道17号（熊谷渋川連絡道路）	全線（伊勢崎IC含む）	●	●	●	●	●	●	●	
	6	上信自動車道	全線	●	●		●	●	●		
一般 広域 道路	7	国道17号	全線（前橋IC、渋川伊香保IC、月夜野IC含む）	●	●	●	●	●	●	●	
	8	国道18号	全線		●		●	●	●		
	9	国道50号	全線	●	●	●	●	●	●	●	
	10	東毛広域幹線道路（国道354号）	全線	●	●	●	●	●	●	●	
	11	西毛広域幹線道路	全線	●	●		●	●			
	12	渡良瀬幹線道路（国道122号）	全線（太田郡塚IC含む）	●	●		●	●	●		
	13	国道120号	全線（沼田IC含む）	●	●		●	●	●		
	14	国道122号	国道50号～国道354号（上小泉交差点） 国道354号（刈ヶ沢IC前）～埼玉県境（昭和橋） （太田桐生IC含む）	●	●	●	●	●	●	●	
	15	国道254号バイパス	西毛広域幹線道路～長野県境	●	●	●	●	●	●	●	
	その他 広域 道路	16	国道122号	渡良瀬幹線道路～国道50号	●			●	●		
		17	国道122号	県道前橋館林線～国道354号			●		●		●
		18	国道144号	国道145号～（長野県境）	●			●	●	●	
		19	国道145号	国道17号～上信自動車道 上信自動車道～国道144号	●			●	●		
		20	国道146号	上信自動車道～長野県境				●	●	●	
		21	国道254号	埼玉県境～国道254号B P 県道高崎神流秩父線～西毛広域幹線道路	●		●	●	●	●	●
22		国道291号	国道17号～国道353号 国道17号～県道水上沼田線 国道17号～（水上温泉）	●			●	●			
23		国道292号	国道145号～長野県境 国道145号～（道の駅六合）				●	●	●		
24		国道299号	国道462号～長野県境	●			●	●	●		
25		国道353号	渡良瀬幹線道路～国道17号 国道17号～国道145号	●			●	●	●		
26		国道401号	国道120号～県道水上片品線				●	●			
27		国道406号	国道18号～国道145号	●			●	●	●		
28		国道407号	国道122号～埼玉県境～（国道17号）	●		●	●	●	●	●	
29		国道462号	国道17号（上武道路）～埼玉県境～（国道17号）	●		●	●	●	●	●	
30		県道前橋館林線	国道50号～駒形IC～国道122号	●		●	●	●	●	●	
31		県道前橋館林線	（館林行政県税事務所付近）～国道354号	●		●	●	●			
32		県道前橋大間々桐生線	国道17号（上武道路）～県道渋川大胡線 県道梨木春林線～県道伊勢崎大間々線	●			●	●	●		
33		県道前橋赤城線	県道前橋西久保線～国道17号（上武道路）～（赤城神社）	●			●	●			
34		県道前橋箕郷線	国道17号～（群大附属病院付近）	●			●	●			
35		県道佐野行田線	（国道50号）～栃木県境～県道前橋館林線	●			●	●	●		
36		県道前橋安中富岡線	国道18号～（富岡緑木工業）	●			●	●			
37		県道前橋玉村線	国道17号～前橋南IC	●		●	●	●		●	
38		県道前橋高崎線	国道17号～国道354号	●		●	●	●		●	
39		県道前橋長游線	県道前橋高崎線～藤岡IC～県道神田吉井停車場線	●		●	●	●		●	
40		県道前橋長游線	県道神田吉井停車場線～国道462号	●		●	●	●		●	
41		県道前橋伊香保線	県道南新井前橋線～（吉岡町役場付近）	●			●	●			
42		県道藤岡本庄線	県道前橋長游線～県道藤岡大胡線	●		●	●	●		●	
43		県道高崎渋川線	国道17号～（高崎市環状線）	●			●	●			
44		県道高崎渋川線バイパス	国道17号～国道291号	●		●	●	●		●	
45		県道高崎駒形線	国道354号～高崎IC～県道藤岡大胡線	●			●	●			
46		県道高崎東吾妻線	（高崎市環状線）～（渋川運動公園付近） 国道145号～（原町赤十字病院付近）	●			●	●			
47		県道寺尾藤岡線	県道高崎神流秩父線～県道前橋長游線			●		●		●	
48		県道渋川松井田線	上信自動車道～（伊香保温泉）～国道406号				●	●			

※その他、「群馬県自転車活用推進計画」において、「自転車ネットワーク路線」が設定されている。

位置付け	路線	区間	選定要件				施策体系				
			強靱な道路ネットワーク	災害時にも機能する	広域的な道路ネットワーク	高速道路と一体となって機能・補完する	公共交通幹線ネットワークのうち観光拠点をつなぐバス路線	政策1 施策1 ネットワーク	政策2 施策1 物流・人流 ネットワーク	政策2 施策2 隣接県との ネットワーク	政策3 施策1 都市間連携 ネットワーク
その他広域道路	49	県道渋川大胡線	県道前橋大間々桐生線～（道の駅赤城の恵）	●				●	●		
	50	県道渋川東吾妻線	県道植栗伊勢線～（吾妻広域市町村圏振興組合消防本部）	●				●	●		
	51	県道足利伊勢崎線	国道50号～（太田さくら工業団地）	●				●	●		
	52	県道藤岡大胡線	県道前橋館林線～県道高崎駒形線	●			●	●			●
	53	県道藤岡大胡線	国道354号～（玉村町社会体育館）	●				●	●		
	54	県道藤岡大胡線	県道藤岡本庄線～国道254号				●		●		●
	55	県道神田吉井停車場線	国道254号～吉井IC 前橋長瀬線BP～前橋長瀬線	●				●			
	56	県道下仁田上野線	国道254号～県道下仁田白田線	●				●	●		
	57	県道富岡神流線	国道254号BP～富岡IC～道の駅甘楽	●				●	●		
	58	県道藤木高崎線	国道17号～（高崎市等広域消防局）	●				●	●		
	59	県道中之条湯河原線	国道353号～（中之条町役場） （道の駅たくみの里）～国道17号	●				●			
	60	県道館林藤岡線	国道122号～県道前橋館林線	●				●	●		
	61	県道沼田水上線	国道291号～（みなかみ町役場）	●				●	●		
	62	県道沼田大間々線	国道120号～県道沼田赤城線	●				●	●		
	63	県道平川横塚線	国道120号～（川場村役場）	●			●	●	●		
	64	県道昭和インター線	国道17号～昭和IC～（道の駅あぐりーむ昭和）	●	●			●	●		
	65	県道桐生伊勢崎線	国道462号～国道122号	●			●	●	●		●
	66	県道高崎神流秩父線	国道17号～吉井IC	●	●	●		●	●		●
	67	県道伊勢崎大間々線	県道前橋大間々桐生線～渡良瀬幹線道路	●				●	●		
	68	県道前橋西久保線	県道前橋赤城線～（前橋県税事務所付近） 国道50号～県道三夜沢固定停車場線	●				●	●		
	69	県道太田大間々線	県道前橋館林線～国道50号	●			●	●			●
	70	県道熊谷館林線	埼玉県境（赤岩）～（国道17号）	●				●	●	●	
	71	県道下仁田白田線	県道下仁田白田線～（南牧村役場）	●				●	●		
	72	県道三夜沢固定停車場線	前橋西久保線～（丸賀（株）赤城倉庫）	●				●	●		
	73	県道苗ヶ島飯土井線	国道50号～波志江SIC		●				●		
	74	県道総貫篠塚線	国道407号～（西小泉駅前付近（大泉町役場））	●				●	●		
	75	県道南新井前橋線	国道17号（上武道路）～（榑東村役場付近）	●	●			●	●		
	76	県道上日野藤岡線	前橋長瀬線～（平井工業団地倉庫）	●				●	●		
	77	県道秋畑富岡線	国道254号～（富岡行政県税事務所付近）	●				●	●		
	78	県道下高尾小幡線	国道254号～（甘楽町役場付近）	●				●	●		
	79	県道後買山名停車場線	高崎神流秩父線～（吉井駐屯地）	●				●	●		
	80	県道金井高崎線	国道254号BP～国道254号		●				●		
	81	県道金井小幡線	国道254号～甘楽SIC		●				●		
	82	県道植栗伊勢線	上信自動車道～国道145号	●	●			●	●		
	83	県道沼田赤城線	県道沼田大間々線～（昭和村役場）	●				●	●		
	84	県道戸鹿野下之町線	国道17号～（利根中央病院付近）～国道120号	●				●	●		
	85	県道月夜野下牧線	国道291号～（月夜野矢瀬水公園）	●				●	●		
	86	県道国道敷線	桐生伊勢崎線～群馬通商（株）国定流通センター	●				●	●		
	87	県道古戸館林線	（県道総貫篠塚線）～町道～（大利根工業団地） 国道354号～（鞍掛工業団地）	●				●	●		
	88	県道大原境三ツ木線	太田敷線IC～（新田北部工業団地）	●				●	●		
	89	県道太田桐生線	国道50号～太田強戸SIC		●				●		
	90	県道鳥山電舞線	県道太田大間々線～（太田市消防本部付近）	●				●	●		
	91	県道梨木香林線	県道前橋大間々桐生線～（新里社会体育館）	●				●	●		
	92	県道笠懸赤堀今井線	県道三夜沢固定停車場線～（トーション丸賀（株）赤城倉庫）	●				●	●		
	93	県道矢島大泉線	国道122号～県道上中森川俣停車場線	●				●	●		
	94	県道山王赤生田線	国道354号～（伏見運送（株）関東倉庫1号）	●				●	●		
	95	県道江口館林線	国道354号～（明和こども園）	●				●	●		
	96	県道上中森川俣停車場線	県道矢島大泉線～県道麦倉川俣停車場線	●				●	●		
	97	県道麦倉川俣停車場線	県道上中森川俣停車場線～（明和町役場付近）	●				●	●		

※その他、「群馬県自転車活用推進計画」において、「自転車ネットワーク路線」が設定されている。

1-3 広域道路ネットワーク

基本方針1 災害に強い広域道路ネットワークの構築

政策1 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築

政策の目的

災害に強い強靱な県土づくりを進めるとともに、災害時の被害を最小限にとどめるための備えを万全にし、県民の命と暮らしを守ります。

施策1 防災・物流拠点集積エリア内外を結ぶレジリエンスネットワークの構築

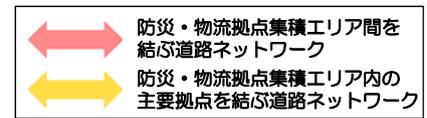
広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送、経済活動の継続性を確保するため、防災拠点や物流拠点が集積する防災・物流拠点集積エリア*間を連携する強靱な道路ネットワークを構築します。また、防災・物流拠点集積エリア内における早期の救命救助や被災地への支援物資輸送を可能にするとともに、企業の経済活動の継続性を確保するため、主要拠点（役所・病院・消防・自衛隊、大型倉庫等）間を結ぶ強靱な道路ネットワークを構築します。

■レジリエンスネットワークのイメージ



災害時にも機能する強靱な道路ネットワークに必要な機能

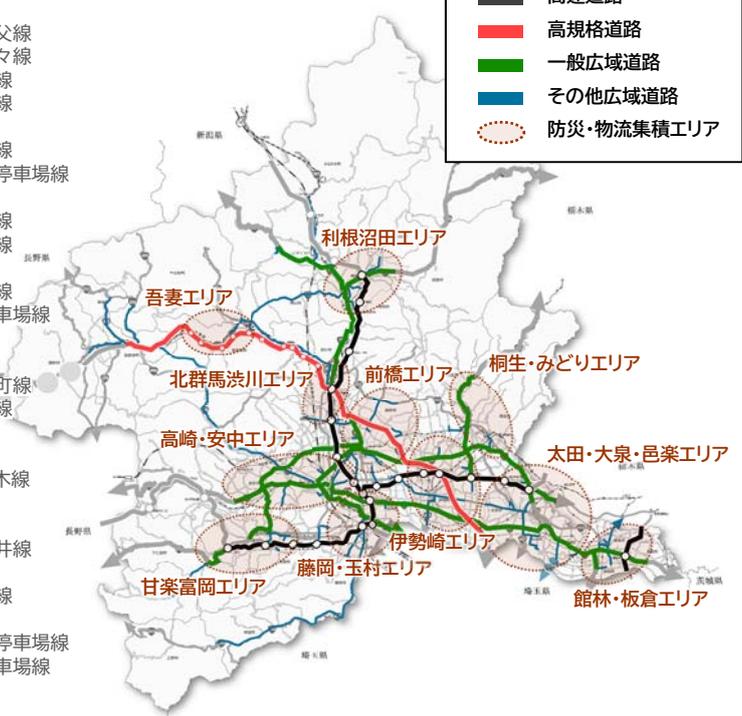
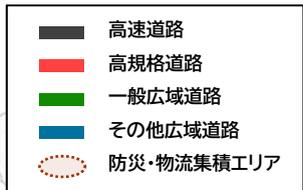
- ◆道路閉塞が生じにくく早期に啓開できる幅員の確保（幅員12m以上）
- ◆寸断要因の排除（落石・土砂崩落、落橋、電柱倒壊）
- ◆多重化されたネットワークの構築



出典：ぐんま県土整備プラン2020

【政策1 施策1】構成路線

- ・東北自動車道
- ・北関東自動車道
- ・関越自動車道
- ・上信越自動車道
- ・国道17号（熊谷渋川連絡道路）
- ・上信自動車道
- ・国道17号
- ・国道18号
- ・国道50号
- ・東毛広域幹線道路（国道354号）
- ・西毛広域幹線道路
- ・渡良瀬幹線道路（国道122号）
- ・国道120号
- ・国道122号
- ・国道254号バイパス
- ・国道122号
- ・国道144号
- ・国道145号
- ・国道254号
- ・国道291号
- ・国道299号
- ・国道353号
- ・国道406号
- ・国道407号
- ・国道462号
- ・県道前橋館林線
- ・県道前橋大間々桐生線
- ・県道前橋赤城線
- ・県道前橋箕郷線
- ・県道佐野行田線
- ・県道前橋安中富岡線
- ・県道前橋玉村線
- ・県道前橋高崎線
- ・県道前橋長瀬線
- ・県道前橋伊香保線
- ・県道藤岡本庄線
- ・県道高崎渋川線
- ・県道高崎渋川線バイパス
- ・県道高崎駒形線
- ・県道高崎東吾妻線
- ・県道渋川大胡線
- ・県道渋川東吾妻線
- ・県道足利伊勢崎線
- ・県道藤岡大胡線
- ・県道神田吉井停車場線
- ・県道下仁田上野線
- ・県道富岡神流線
- ・県道藤木高崎線
- ・県道中之条湯河原線
- ・県道館林藤岡線
- ・県道沼田水上線
- ・県道沼田大間々線
- ・県道平川横塚線
- ・県道昭和インター線
- ・県道桐生伊勢崎線
- ・県道高崎神流秩父線
- ・県道伊勢崎大間々線
- ・県道前橋西久保線
- ・県道太田大間々線
- ・県道熊谷館林線
- ・県道下仁田白田線
- ・県道三夜沢固定停車場線
- ・県道綿貫篠塚線
- ・県道南新井前橋線
- ・県道上日野藤岡線
- ・県道秋田富岡線
- ・県道下高尾小幡線
- ・県道後賀山名停車場線
- ・県道植栗伊勢線
- ・県道沼田赤城線
- ・県道戸鹿野下之町線
- ・県道月夜野下牧線
- ・県道国定藪塚線
- ・県道古戸館林線
- ・県道大原境三ツ木線
- ・県道鳥山竜舞線
- ・県道梨木香林線
- ・県道笠懸赤堀今井線
- ・県道矢島大泉線
- ・県道山王赤生田線
- ・県道江口館林線
- ・県道上中森川俣停車場線
- ・県道麦倉川俣停車場線



基本方針2 経済活動を支える物流・人流ネットワークの構築と県境部の強化、まちのまとまりをつなぐ道路ネットワークの整備・機能強化

政策2 物流の効率化と観光振興を支える道路ネットワークの整備・強化

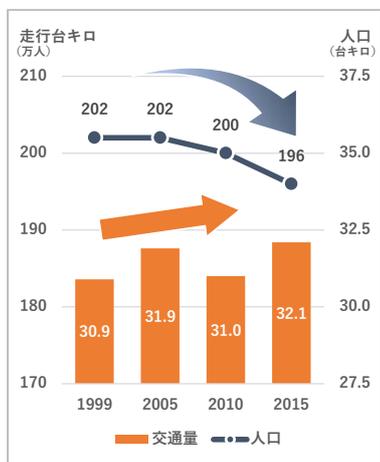
政策の目的

製造業や観光業などの産業の発展とともに、新たな産業の創出を図り、本県経済の活性化を促進するため、生産性の向上と交流人口の拡大に寄与する道路ネットワークの整備を推進します。

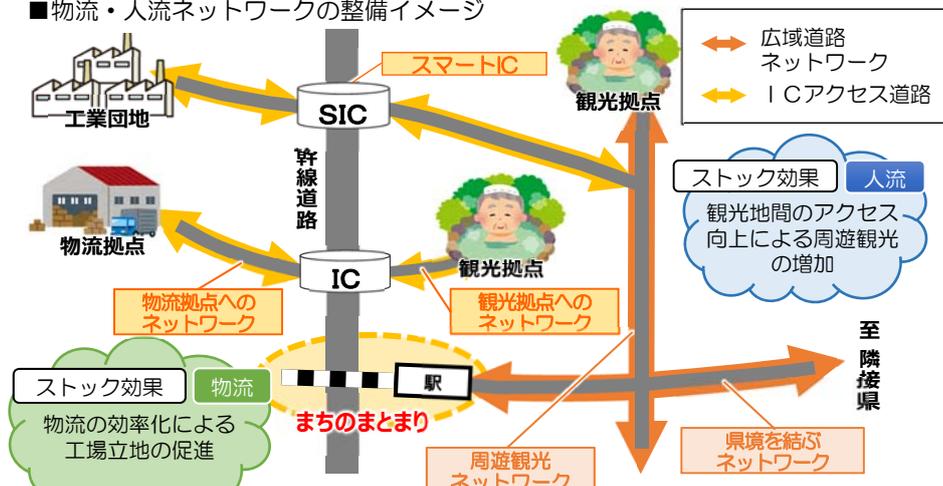
施策1 経済活動を支える物流・人流ネットワークの構築

人口減少下にあっても、多頻度・小口配送等の増大により、交通量は維持か微増していくことが想定される中、物流の効率化による産業の発展や、観光地の周遊性向上による観光振興などを図るため、道路整備に伴うストック効果※を明確にした上で、将来を見据え、効果の高い箇所への重点投資を行います。

■群馬県の交通量と人口の推移

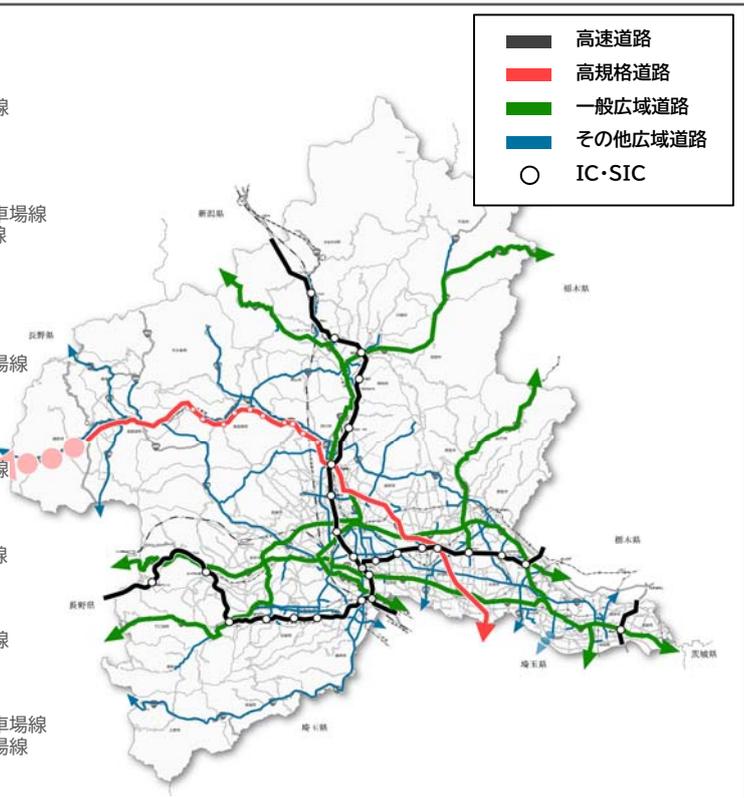


■物流・人流ネットワークの整備イメージ



【政策2施策1】構成路線

- ・東北自動車道
- ・北関東自動車道
- ・関越自動車道
- ・上信越自動車道
- ・国道17号
- ・(熊谷渋川連絡道路)
- ・上信自動車道
- ・国道17号
- ・国道18号
- ・国道50号
- ・東毛広域幹線道路(国道354号)
- ・西毛広域幹線道路
- ・渡良瀬幹線道路(国道122号)
- ・国道120号
- ・国道122号
- ・国道254号バイパス
- ・国道122号
- ・国道144号
- ・国道145号
- ・国道146号
- ・国道254号
- ・国道291号
- ・国道292号
- ・国道299号
- ・国道353号
- ・国道401号
- ・国道406号
- ・国道407号
- ・国道462号
- ・県道前橋館林線
- ・県道前橋大間々桐生線
- ・県道前橋赤城線
- ・県道前橋箕郷線
- ・県道佐野行田線
- ・県道前橋安中富岡線
- ・県道前橋玉村線
- ・県道前橋高崎線
- ・県道前橋長瀨線
- ・県道前橋伊香保線
- ・県道藤岡本庄線
- ・県道高崎渋川線
- ・県道高崎渋川線バイパス
- ・県道高崎駒形線
- ・県道高崎東吾妻線
- ・県道寺尾藤岡線
- ・県道渋川松井田線
- ・県道渋川大胡線
- ・県道渋川東吾妻線
- ・県道足利伊勢崎線
- ・県道藤岡大胡線
- ・県道神田吉井停車場線
- ・県道下仁田上野線
- ・県道富岡神流線
- ・県道藤木高崎線
- ・県道中之条湯河原線
- ・県道館林藤岡線
- ・県道沼田水上線
- ・県道沼田大間々線
- ・県道平川横塚線
- ・県道昭和インター線
- ・県道桐生伊勢崎線
- ・県道高崎神流秩父線
- ・県道伊勢崎大間々線
- ・県道前橋西久保線
- ・県道太田大間々線
- ・県道熊谷館林線
- ・県道下仁田白田線
- ・県道三夜沢固定停車場線
- ・県道苗ヶ島飯土井線
- ・県道綿貫篠塚線
- ・県道南新井前橋線
- ・県道上日野藤岡線
- ・県道秋畑富岡線
- ・県道下高尾小幡線
- ・県道後賀山名停車場線
- ・県道金井高崎線
- ・県道金井小幡線
- ・県道植栗伊勢線
- ・県道沼田赤城線
- ・県道戸鹿野下之町線
- ・県道月夜野下牧線
- ・県道国定敷塚線
- ・県道古戸館林線
- ・県道大原境三ツ木線
- ・県道太田桐生線
- ・県道鳥山竜舞線
- ・県道梨木香林線
- ・県道笠懸赤堀今井線
- ・県道矢島大泉線
- ・県道山王赤生田線
- ・県道江口館林線
- ・県道上中森川俣停車場線
- ・県道麦倉川俣停車場線



施策2 隣接県とのネットワークの整備・強化

広域的な地域間の交流の促進や、大型化への対応や定時性・速達性が求められる広域的な物流に対応するため、周辺都県の道路整備の状況や計画を踏まえ、埼玉県、栃木県、長野県、新潟県へのアクセスの強化を推進します。

県境部のネットワーク構築に関する課題

（1）「埼玉県」・「栃木県」と館林広域生活圏

利根川及び渡良瀬川を越えた地域との連携強化のため、3県を含む広域的な道路ネットワークの整備・強化について検討します。

（2）「長野県」・「埼玉県」と藤岡広域生活圏

物流・観光の促進や災害時にも機能する、広域的な道路ネットワークの整備強化について検討します。

（3）「長野県」・「新潟県」と吾妻広域生活圏

物流・観光の促進や災害時にも機能する、広域的な道路ネットワークの整備強化について検討します。

（4）「栃木県」・「新潟県」と沼田広域生活圏

冬期の安全な通行確保、豊富な観光資源を活かした広域観光の振興、災害時の機能確保、日本海側港湾との物流促進など広域的な道路ネットワークの整備・強化について検討します。

【政策2 施策2】 構成路線

- ・東北自動車道
- ・北関東自動車道
- ・関越自動車道
- ・上信越自動車道
- ・国道17号(熊谷渋川連絡道路)
- ・上信自動車道
- ・国道17号
- ・国道18号
- ・国道50号
- ・東毛広域幹線道路(国道354号)
- ・渡良瀬幹線道路(国道122号)
- ・国道120号
- ・国道122号
- ・国道254号バイパス
- ・国道144号
- ・国道146号
- ・国道254号
- ・国道292号
- ・国道299号
- ・国道407号
- ・国道462号
- ・県道佐野行田線
- ・県道熊谷館林線

	高速道路
	高規格道路
	一般広域道路
	その他広域道路



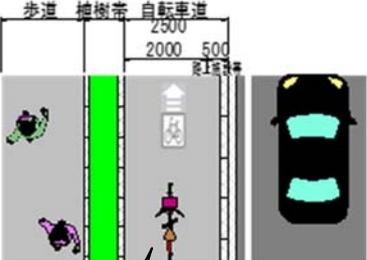
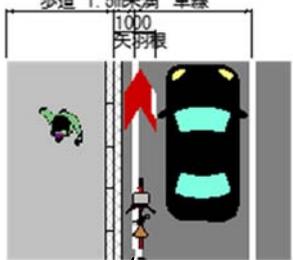
施策3 自転車の安全な利用環境の創出とネットワークの構築

自転車利用の拡大・促進による観光振興や地域活性化を図るため、サイクリストにやさしい自転車環境を創出する取組みを推進します。

(1) 自転車通行空間の整備

自転車事故は、車道通行より歩道通行の方が多くことや、右側通行による事故が多いことから、これまでの「歩道内における自転車と歩行者の分離」から、今後は、歩行者・自転車・自動車の通行位置を完全に分離した自転車専用の通行空間である「自転車道」の整備を長期的に目指していくものとします。

しかし、自転車道の整備には費用と期間がかかることから、自転車事故の削減に有効である「自転車専用通行帯」、または「矢羽根型路面表示」による整備を併用することにより、効果的な整備を展開します。

【自転車道】	【自転車専用通行帯】	【矢羽根型路面表示】
歩道と車道から分離した専用の走行空間	車道の路肩を活用した専用の走行空間	路肩を走行するように誘導
		
		
<p>交通規制：自転車専用 （歩行者専用不可） 自転車一方通行を基本</p>	<p>交通規制 自転車一方通行</p>	<p>交通規制 自転車一方通行</p>

出典：群馬県自転車活用推進計画

(2) 自転車通行空間のネットワーク化

これまで整備を行ってきたサイクリングロードネットワーク計画をベースに、自転車事故の防止や自転車利用の快適性向上を目的として、自転車利用が多い路線や自転車通学に利用されている路線、自転車事故が多く発生している路線等、自転車通行空間整備を行うべき路線を考慮のうえ再編し、ネットワーク化します。

また、東京ディズニーリゾートまでつながる「利根川・江戸川サイクリングロード」を核としたサイクルツーリズム拡大に向けた他都県との連携を図るなど、県境を越えた広域サイクリングロードの利用を推進します。

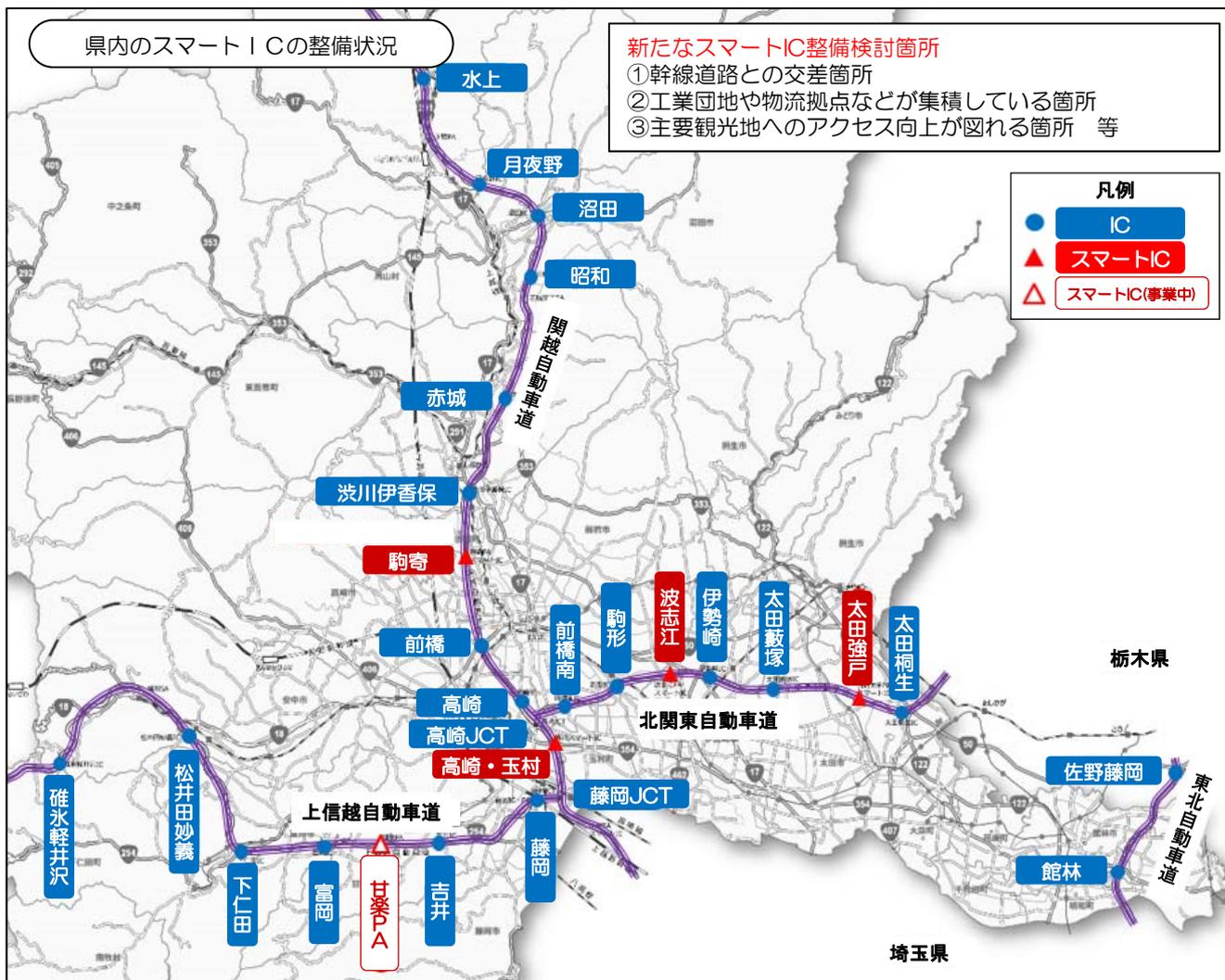


利根川・江戸川サイクリングロード

出典：群馬県自転車活用推進計画

施策4 スマートICの整備・強化

既存の高速道路（関越自動車道、上信越自動車道、北関東自動車道、東北自動車道）を有効活用することで、より効率的な物流の実現による生産性の向上や、交流人口の拡大による観光振興を図るため、市町村と連携してスマートIC^{*}の整備・機能強化に向けた検討を行います。



駒寄スマートIC再整備（大型車対応化）

●再整備前の駒寄スマートICの状況



普通車（6.0m以下）、軽自動車、二輪車のETC搭載車のみ利用可能



出典：前橋市ホームページ

